

「非破壊試験-技術者の資格及び認証」JIS Z 2305:2001

2015 年春期 JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験案内（日程表）

新規試験、再試験、再認証試験の受験申請受付期間

2015 年 1 月 22 日 (木) ~ 2 月 4 日 (水) 19:00 必着

※ 受付締め切り日時（2月4日19:00）以後の受験申請は一切受付ができません。（消印有効ではありませんので、十分に注意をしてください。）受付期間必着にて、本紙■2.項の住所へ簡易書留で申請してください。

締切日の直前に郵送手続きされた書類については、書留速達を使用されても期日までに到着する保証はありません。申請は余裕を持ち、締切日に近い郵送については期日指定配達等のご利用も検討ください。

※ 一度申し込まれた受験申請については、キャンセルは認められませんのでご注意ください。（本紙■3.項参照）

※ 受験申請の受付につきましては、到着順を優先し、各地区の試験会場収容人数を超えた方については、試験地区変更による対応または受験申請を受付できない場合があります。

■ 受験申請書送付先変更

JSNDI 本部は2014年6月に下記へ移転（千代田区→江東区）しました。受験申請書の送付先を間違えないようにして簡易書留にて申請してください。

※間違えて旧住所へ送付した書類が新住所へ転送されてきた場合、受験申請書の到着日は新住所へ届いた日付けとなります。受付締切日の考慮は行いませんので十分ご注意ください。

旧住所 〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸6-7 MBR99ビル4階



新住所 〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 立花アネックスビル 10階

※2014年3月以前に新規の受験申請書を購入された方で、同封されていた受験申請書送付用の水色封筒を利用される場合は、送付先住所を変更してください。

⇒本紙12/12頁の「受験申請書送付ラベル」（角2サイズ封筒用）をご利用ください。

■ 重要なお知らせ

本紙6/12頁8.項に下記についての重要なお知らせを記載してあります。新規に受験を希望される方は、予め了解のうえ受験申請を行ってください。

- (1) 2015 年秋期試験における再試験の取り扱い
- (2) 2015 年春期試験にて限定 NDT 方法 (MC1、PW1) 新規試験を終了する件
- (3) 新規認証申請 (申請機会 6 回 → 4 回) の変更

■ 1. 受験手続きの流れ

★印の付いている項目は、発送予定日後5日経過しても書類が届かない場合、発送予定日後 10 日以内に連絡をしてください。以降の連絡については異議に応じられませんので十分ご注意ください。

<p>① 新規受験申請書の購入 ※右記購入期間以降の販売希望については、受験申請受付期間内の受付ができない場合もあります。</p>	<p>2015年1月6日(火)～21日(水)まで販売 ※新規試験の受験者以外(一次再試験、二次再試験、再認証試験)はJSNDIより送られた指定の申請書類を用いるため申請書の購入は不要ですが、(7項の「試験種別と受験申請提出書類」参照)申し込みは下記期間に必ず行ってください。</p>
<p>② 受験申請受付期間 ※簡易書留郵便で申請すること ◆受験地区の変更期限は6項を参照。</p>	<p>2015年1月22日(木)～2月4日(水) 19:00必着 ※1通の書留で複数の受験申請書を同封する場合は、申請件数を封筒の表に明記してください。明記の無い場合は1件として処理される場合がありますのでご注意ください。また、受験申請は受験以外の申請書類と同一便で送付されると受付できない場合がありますのでご注意ください。</p>
<p>③ 受験票・受験料払込用紙等の送付 ◆一次試験会場案内図を同封。</p>	<p>★2015年3月6日(金) 発送予定 ※受験票が届いたら、NDT 方法・レベル・受験地などの申請内容に間違いがないか確認してください。 ※二次新規・二次再試験の方：受験資格審査結果通知書と受験料払込用紙は2015年3月6日(金) 発送予定。受験票は2015年4月20日(月) 発送予定。</p>
<p>④ 受験料払い込み</p>	<p>2015年3月20日(金)まで ③の発送書類に同封される郵便払込用紙を用いて払い込んでください。</p>
<p>⑤ 一次試験</p>	<p>2015年3月21日(土)、22日(日) 一次試験合格者一覧「速報」ホームページ掲載日(予定): 2015年4月8日(水)</p>
<p>⑥ 一次試験結果通知及び二次試験案内 ◆二次試験会場案内図を同封。</p>	<p>★2015年4月20日(月) 発送予定</p>
<p>⑦ 二次試験</p>	<p>2015年5月、6月のJSNDI 指定日 ※詳細は5項の二次試験日程(予定)を確認してください。</p>
<p>⑧ 二次試験結果通知</p>	<p>★2015年7月14日(火) 発送予定 二次試験合格者一覧「速報」ホームページ掲載日(結果通知発送1週間前を予定)</p>
<p>⑨ 資格証明書の取得</p>	<p>二次試験結果通知以降の手続きは、当協会から送られた資料に基づき資格証明書を取得してください。</p>

■ 2. 受験申請に関する連絡先

※試験結果に関するお問い合わせには応じられません。

【受付時間：月曜日～金曜日(祝日を除く)の9:00～17:30(12:00～13:00を除く)】

※2014年6月より下記の住所及び電話番号に変更となりました。

〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 立花アネックスビル 10階
一般社団法人日本非破壊検査協会(JSNDI)
認証事業本部 [TEL: 03-5609-4014]

受験に関する詳細はJSNDI HP [http://www.jsndi.jp/] 内《資格試験》頁→《JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験案内》頁→『資格試験制度と実施案内関連』、『(C1)新規受験申請書の購入方法』等をご覧ください。

■ 3. 受験料

受験料は1申請書あたり13,778円（消費税8%込み）です。

- ・一度申し込まれた受験申請については、自己都合により受験できない場合も入金していただく必要があります。受験料返金および試験日の延期・変更は認められませんのでご注意ください。
- ・合格後の登録料は、JSNDI HPに掲載の『(A1)新規受験申請～資格証取得までの概要(レベル1・2を受験される方へ)』の末頁をご参照ください)

※ 天災及び公共機関の影響又は火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、試験が中止された場合や答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を次期の試験に振替える等の措置をいたします。ただし、これらに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については免責事項といたします。

■ 4. 一次試験（筆記）日程

同日の同時間に実施される試験については、一つしか受験できません。下記以降の時間割を参照のうえ重複しないように受験申請を行ってください。

□ 4-1. 試験実施地区

受験地	札幌	仙台	千葉	東京	神奈川	新潟	名古屋	大阪	広島	福岡	長崎
コード	01	04	12	13	14	15	23	27	34	40	42

- ・受験申請後の受験地の変更については本紙■6.項をお読みください。
- ・試験会場詳細は、本紙■1.項③で発送される受験票に同封する案内図で確認してください。事前の案内は行っていません。

□ 4-2. 試験時間概要 ◆ NDT方法・試験種別名の略称は4/12頁下段※1を参照してください。

試験日	3月21日（土）		
開始時間	9:45	12:15	14:45
NDT方法	MY1 新規・再認 PT1 新規・再認 ET2 新規・再認 RT3 再認 ET3 再認	ME1 新規・再認 PD1 新規・再認 RT2 再認 MT2 新規 MY2 新規 UT3 再認 MT3 再認	UM1 新規・再認 PW1 新規・再認 MT2 再認 MY2 再認 RT2 新規 PT3 再認 SM3 再認

試験日	3月22日（日）		
開始時間	9:15	11:45	14:15
NDT方法	MC1 新規・再認 ET1 新規・再認 UT2 新規・再認	UT1 新規・再認 MT1 新規・再認 SM2 新規・再認 PT2 新規 PD2 新規	RT1 新規・再認 SM1 新規・再認 PT2 再認 PD2 再認 RT3 新規 UT3 新規 MT3 新規 PT3 新規 ET3 新規 SM3 新規

□ 4-3. NDT方法・レベル別試験時間割

◆ NDT方法・試験種別名の略称は4/12頁下段※1を参照してください。

NDTレベル	試験種別	日時
RT1	新規	3月22日(日) 14:15~16:15
	再認	3月22日(日) 14:15~15:15
UT1	新規	3月22日(日) 11:45~13:45
	再認	3月22日(日) 11:45~12:45
MT1	新規	3月22日(日) 11:45~13:45
	再認	3月22日(日) 11:45~12:45
PT1	新規	3月21日(土) 09:45~11:45
	再認	3月21日(土) 09:45~10:45
ET1	新規	3月22日(日) 09:15~11:15
	再認	3月22日(日) 09:15~10:15
SM1	新規	3月22日(日) 14:15~16:15
	再認	3月22日(日) 14:15~15:15
UM1	新規	3月21日(土) 14:45~16:45
	再認	3月21日(土) 14:45~15:45
MY1	新規	3月21日(土) 09:45~11:45
	再認	3月21日(土) 09:45~10:45
ME1	新規	3月21日(土) 12:15~14:15
	再認	3月21日(土) 12:15~13:15
MC1	新規	3月22日(日) 09:15~11:15
	再認	3月22日(日) 09:15~10:15
PD1	新規	3月21日(土) 12:15~14:15
	再認	3月21日(土) 12:15~13:15
PW1	新規	3月21日(土) 14:45~16:45
	再認	3月21日(土) 14:45~15:45
RT2	新規	3月21日(土) 14:45~16:45
	再認	3月21日(土) 12:15~13:15

NDTレベル	試験種別	日時
UT2	新規	3月22日(日) 09:15~11:15
	再認	3月22日(日) 09:15~10:15
MT2	新規	3月21日(土) 12:15~14:15
	再認	3月21日(土) 14:45~15:45
PT2	新規	3月22日(日) 11:45~13:45
	再認	3月22日(日) 14:15~15:15
ET2	新規	3月21日(土) 09:45~11:45
	再認	3月21日(土) 09:45~10:45
SM2	新規	3月22日(日) 11:45~13:45
	再認	3月22日(日) 11:45~12:45
MY2	新規	3月21日(土) 12:15~14:15
	再認	3月21日(土) 14:45~15:45
PD2	新規	3月22日(日) 11:45~13:45
	再認	3月22日(日) 14:15~15:15
RT3	新規	3月22日(日) 14:15~16:45
	再認	3月21日(土) 09:45~10:45
UT3	新規	3月22日(日) 14:15~16:45
	再認	3月21日(土) 12:15~13:15
MT3	新規	3月22日(日) 14:15~16:45
	再認	3月21日(土) 12:15~13:15
PT3	新規	3月22日(日) 14:15~16:45
	再認	3月21日(土) 14:45~15:45
ET3	新規	3月22日(日) 14:15~16:45
	再認	3月21日(土) 09:45~10:45
SM3	新規	3月22日(日) 14:15~16:45
	再認	3月21日(土) 14:45~15:45

※1 NDT方法名称と試験種別の略称名

NDT方法名称	略称名		
	レベル1	レベル2	レベル3
放射線透過試験	RT1	RT2	RT3
超音波探傷試験	UT1	UT2	UT3
磁粉探傷試験	MT1	MT2	MT3
浸透探傷試験	PT1	PT2	PT3
渦流探傷試験	ET1	ET2	ET3
ひずみ測定	SM1	SM2	SM3

NDT方法名称	略称名	
	レベル1	レベル2
超音波厚さ測定	UM1	
極間法磁粉探傷検査	MY1	MY2
通電法磁粉探傷検査	ME1	
コイル法磁粉探傷検査	MC1	
溶剤除去性浸透探傷検査	PD1	PD2
水洗性浸透探傷検査	PW1	

試験種別	略称名
新規試験	新規
再試験	
再認証試験	再認

←新規試験と再試験は同じ試験問題を使用。

■ 5. 二次試験日程（予定） ※再認証試験の方は二次試験はありません。

下表の期間で試験を実施します。詳細な二次試験日時及び会場は本紙■1.項⑥で発送される案内にてJSND Iより指定します。試験の日時変更はできません。受験申請後の受験地の変更については本紙■6.項をお読みください。

受験地 コード NDT方法	東京	大阪	福岡	千歳	名古屋	広島
	13	27	40	49	23	34
RT	5/30~6/12 ①②	6/14~6/27 ①②	5/22~5/29 ②			
UT	6/13~6/27 ①②	6/1~6/11 ①②	5/20~5/27 ①②	5/20~5/30 ①②	6/7~6/18 ②	6/7~6/18 ②
UM	6/13~6/27 ①	6/1~6/11 ①				
MT	5/20~6/4 ①②	5/31~6/16 ①②	6/18~6/25 ①②	5/11~5/21 ①②		
MY	5/20~6/4 ①②	5/31~6/16 ①②	6/18~6/25 ①②	5/11~5/21 ①②		
ME	5/20~6/4 ①	5/31~6/16 ①	6/18~6/25 ①	5/11~5/21 ①		
MC	5/20~6/4 ①	5/31~6/16 ①	6/18~6/25 ①	5/11~5/21 ①		
PT	6/11~6/27 ①②	5/24~6/6 ①②	6/4~6/11 ①②	5/11~5/21 ①②		
PD	6/11~6/27 ①②	5/24~6/6 ①②	6/4~6/11 ①②	5/11~5/21 ①②		
PW	6/11~6/27 ①	5/24~6/6 ①	6/4~6/11 ①	5/11~5/21 ①		
ET	5/22~6/10 ①②	6/2~6/18 ①②	6/19~6/23 ②			
SM	6/1~6/18 ①②	5/26~6/18 ①②	←試験期間 ←レベル			
レベル3 全NDT方法	5/7~5/16 ③	5/7~5/16 ③	①:レベル1 ②:レベル2 ③:レベル3			

★重要★

NDT方法で、UT（超音波探傷試験）の受験を希望する場合の実技選択記入方法が、2011年春期受験申請受付より変更となっています。2014年3月以前に購入された新規受験申請書も使用できますが、実技選択の記入方法については、8/12頁の受験申請補足資料-Bを必ずご参照ください。

なお、2015年秋期から始まるJIS Z 2305:2013に基づく試験には、現在の受験申請書は使用できませんので、余分に購入されないようご注意ください。

※ 各会場の都合により、受験地が近隣の県へ変更される場合があります。

※ 春期と秋期で受験地が異なる地区がありますので、上表を確認のうえ申請してください。

※ NDT方法、地区の組み合わせで試験を実施していないレベルもありますので、上表を確認のうえ申請してください。[例 UT（超音波）の名古屋地区はレベル2のみの設定です。]

※ レベル3の二次試験は複数のNDT方法受験申請を考慮し、試験開始日と開始時間が重複しないように設定してあります。

※ 受験者の多寡により二次試験日程（予定）以外の日を設定する場合があります。

■ 6. 受験地変更について

一次試験受験地変更願い：受験申請受付最終日の翌日から7営業日までは受付を行います。申請状況によっては変更が認められないことがあります。詳細は電話にて確認してください。

二次試験受験地変更願い：一次試験実施日（初日）の前日までは受付を行います。申請状況によっては変更が認められないことがあります。詳細は電話にて確認してください。

■ 7. 試験種別と受験申請提出書類

- (1) 新規試験 受験申請書^{*1} + 訓練実施記録(レベル3については訓練実施記録に代わる証明書も可)
- (2) 再試験(一次・二次) 指定された受験申請書(青色)^{*2}
- (3) 再認証試験 指定された受験申請書(桃色)^{*3}

受験申請書に記載されている「業種」欄を変更される方は受験申請補足資料-Aの「2項」を参照ください。

※1 受験申請書(1部:200円 消費税込み)をご購入ください。

※2 2014年秋期試験結果に同封されていた、受験申請書を使用してください。

※3 JSNDIより指定された受験申請書が1月中旬までに、登録されている連絡先に届きます。

【注意】今期試験の対象者にもかかわらず(2)~(3)の受験申請書類が届かない場合、必ず2015年1月21日(水)迄に本紙■2.項の連絡先へご連絡ください。これ以降のお申し出につきましては再発行致しかねますので予めご理解願います。また、紛失による再発行につきましては、有料(1件:3,240円)となりますので受験申請書提出まで大切に保管してください。

■ 8. 重要なお知らせ

試験に関する重要なお知らせを下記に記載してあります。新規に受験を希望される方は、予め了解のうえ受験申請を行ってください。

(1) 2015 年秋期試験における再試験の取り扱い

JIS Z 2305「非破壊試験－技術者の資格及び認証」に基づく認証制度は、2015 年秋期より改正（JIS Z 2305：2001→JIS Z 2305：2013）となります。これに伴い、2015 年秋期試験においては、現行の JIS Z 2305：2001 による試験の再試験は実施しませんので、予め了解のうえ受験申請を行ってください。

詳細につきましては、JSNDI HP [<http://www.jsndi.jp/>] 内《資格試験》頁→《JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験案内》頁→『資格試験制度と実施案内関連』、『(G2)2015 年春期 JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験(日程と料金表)』の補足資料「2015 年秋期試験における再試験の取り扱い」をご覧ください。

※各種案内で再試験に関する説明が行われている箇所につきましては、本紙の記載事項が優先されま

す。

(2) 2015 年春期試験にて限定 NDT 方法（MC1、PW1）新規試験を終了する件

JIS Z 2305「非破壊試験－技術者の資格及び認証」に基づく認証制度を 2003 年に開始する際、新たに MT（磁粉探傷試験）及び PT（浸透探傷試験）レベル 1 の NDT 方法の試験を実施しました。これにより、MT1 及び PT1 の受験申請者数及び登録者数は増加傾向にあり、MC1 及び PW1 については大幅に減少しました。MC1 及び PW1 については限定 NDT 方法としての役割を十分に果たしたと思われるので、JIS Z 2305 に基づく技術者資格試験を開始して 12 年目を迎える 2015 年春期試験を最後に、MC1、PW1 の新規試験を終了します。なお、MC1 及び PW1 の資格制度は当面継続します。（資格を保有している方につきましては、当面更新及び再認証試験を継続します。）

(3) 新規認証申請（申請機会 6 回→4 回）の変更

JIS Z 2305「非破壊試験－技術者の資格及び認証」に基づく認証制度が、2015 年秋期より改正（JIS Z 2305：2001→JIS Z 2305：2013）となることに伴い、2014 年秋期以降に二次試験に合格した方の新規認証申請の機会は今 6 回（資格試験合格後 3 年）から今 4 回（資格試験合格後 2 年）となりますので、予め了解のうえ受験申請を行ってください。

2013 年春期、2013 年秋期、2014 年春期試験の合格者の取り扱いを含めまして、詳細につきましては、JSNDI HP [<http://www.jsndi.jp/>] 内の『JIS Z 2305:2013 に基づく認証制度のお知らせ（第 2 報）』の 2.1 項「新規認証登録」をご覧ください。

※各種案内で新規認証申請に関する説明が行われている箇所につきましては、本紙の記載事項が優先されます。

※2015 年秋期からの JIS Z 2305:2013 による認証制度の改正内容につきましては、JSNDI HP [<http://www.jsndi.jp/>] にて、**随時公開しておりますのでご確認ください。**

受験申請補足資料－A

1. JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験 料金表（消費税 8% 込み） <2014 年 7 月現在>

※下記の料金は、JIS Z 2305:2001 に基づく内容です。2015 年秋期から始まる JIS Z 2305:2013 に基づく認証制度につきましては、新しい料金となりますので予めご了解ください。
詳細は JSNDI HP [<http://www.jsndi.jp/>] をご覧ください。

新規試験（1NDT方法、1レベル当たり）

	料金	備考
受験申請書料	200 円	受験申請書購入時、郵便小為替にてお支払いいただきます。 ※受験申請書料は、消費税 8% 変更による金額変更は行いません。
受験料	13,778 円	受験申請受付後に、専用の郵便払込用紙を送付いたします。
合計金額	13,978 円	

再試験（1NDT方法、1レベル当たり）

	料金	備考
受験申請書料	無料	試験結果通知と一緒に、直近次回のみ有効な受験申請書を、新規受験申請時に登録いただきました送付先へ郵送いたします。
受験料	13,778 円	受験申請受付後に、専用の郵便払込用紙を送付いたします。
合計金額	13,778 円	

再認証試験（1NDT方法、1レベル当たり）

	料金	備考
受験申請書料	無料	JIS Z 2305 の資格有効期限に対して受験可能時期になりましたら、専用の受験申請書を、協会へ登録いただいております送付先へ郵送いたします。
受験料	13,778 円	受験申請受付後に、専用の郵便払込用紙を送付いたします。
合計金額	13,778 円	

認証申請料（1NDT方法、1レベル当たり）：10,800 円

試験合格後、協会へ登録いただいております送付先に手続き書類を郵送いたします。手続きいただき、書類要求事項が満たされている場合、有効期間が 5 年の認証資格証をお送りいたします。

更新料（1NDT方法、1レベル当たり）：5,400 円

資格登録日より 5 年後の有効期限前に、協会へ登録いただいております送付先に手続き書類を郵送いたします。手続きいただき、書類要求事項が満たされている場合は、資格有効期間が 5 年更新されます。

2. 業種コード

業 種	コード	業 種	コード	業 種	コード	業 種	コード
検査	01	電力	05	鉄道	09	学校	13
鉄鋼	02	ガス	06	装置メーカー	10	官庁	14
造船	03	石油化学	07	金属	11	中立機関	15
鉄鋼ファブリケーター	04	プラント・エンジニア	08	建築	12	その他	20

3. JIS Z 2305 の超音波探傷試験（UT）実技試験におけるデジタル超音波探傷器の持込み受験について

JSNDI 試験委員会 U 部会では、JIS Z 2305 に基づく認証制度の超音波探傷試験（UT）実技試験においてデジタル超音波探傷器の持込み受験を認めておりましたが、2012 年秋期の試験をもってデジタル超音波探傷器の持込み受験は終了いたしました。2013 年春期試験よりデジタル超音波探傷器の持込み受験はできません。超音波探傷試験（UT）を受験される方は「受験申請補足資料－B」を確認のうえ、JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器から希望のタイプを選択し、受験申請書の実技選択欄に記入してください。記入のない場合、こちらでタイプを指定させていただきます。

受験申請補足資料－B

1. 超音波探傷試験（UT）実技試験で使用するデジタル超音波探傷器について

超音波探傷試験（UT）の実技試験では、JSNDIの準備するデジタル超音波探傷器を使用します。使用するデジタル超音波探傷器は、JSNDI仕様デジタル超音波探傷器の2つのタイプ（Gタイプ、Rタイプ）から1つを選択します。受験を希望する方は下記を参考に受験申請書の記入を行ってください。

《超音波探傷試験（UT）の受験を希望する場合の「実技選択」の記入方法》

下記を参考に、使用を希望するデジタル超音波探傷器に対応する数字（「2」又は「3」）を受験申請書の実技選択欄に記入してください。

2：Gタイプ探傷器受験*

3：Rタイプ探傷器受験*

*1：各タイプの説明については、当協会ホームページ（http://www.jsndi.jp）の「JSNDI仕様デジタル超音波探傷器の基本操作仕様について」を参照してください。

2013年春期試験よりデジタル超音波探傷器の持込み受験はできません。

＜UT3受験申請の方の「実技選択」＞

- ・UT3二次試験日の時点で有効なUT2資格を所有している方は、実技試験は課されません。
- ・しかし、受験申請時にUT2資格を所有していても、二次試験日の時点でUT2資格を失効していた場合、実技試験が課されます。そのため、受験申請の際、UT2資格を所有していても「実技選択」が必要となります。
- ・よって、受験申請書の「実技選択」欄に「2」、「3」以外の数字（「0」、「1」等）を記入されたり、「空白」とされた方については、こちらで「2（Gタイプ）」又は「3（Rタイプ）」を指定させていただきます。

＜UT1及びUT2受験申請の方の「実技選択」＞

- ・受験申請書の「実技選択」欄に「2」、「3」以外の数字（「0」、「1」等）を記入されたり、「空白」とされた方については、こちらで「2（Gタイプ）」又は「3（Rタイプ）」を指定させていただきます。

＜実技選択の変更について＞

- ・受験票及び通知書に記載された「実技選択」の変更を希望される方は、一般社団法人 日本非破壊検査協会 認証事業本部にご連絡ください。
- ・「実技選択」の変更期限は、一次試験初日の前日までとなっており、期限後の変更は一切できませんのでご注意ください。

JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験 新規受験申請書

受験申請日（西暦） 年 月 日

試験種別	NDT方法①	NDT方法②	NDT方法③	一次試験	二次試験	実技選択
P						2

個人コード 性別 生年月日（西暦年月日） 1 9

フリガナ勤務先名 勤務先名 勤務先電話番号 業種

フリガナ受験者氏名 受験者氏名

Name (ローマ字)

送付先住所 送付先 指定 (20文字以内) 所属部署名 (30文字以内) 受験者名 又は担当者名 連絡先郵便番号 都道府県市 大学・小学 OT目-O番号 電話番号（一で繋ぎ、左詰め）

E-mail Address

基礎試験合格番号（レベル3基礎試験合格者のみ記入） 基礎 2 0

受験申請したNDT方法の直下位レベルの認証番号 レベル2の受験 保持し、訓練 証のコピーを

NDT学習・貢献・訓練等開始日（西暦） NDT学習・貢献・訓練

◆レベル1及び2受験者は必ず記入。レベル3受験者

JSNDI 一般社団法人 日本非破壊検査協会 認証事業本部

この受験申請書は20年 期試験 にのみ使用できます

受験申請書発行番号 J2010 103525

受験年次	20 年 期	①申請書提出日	年 月 日
試験種別	一次再試験	②一次試験受験地区	記入欄に「*」が印字してある記入欄は記入不可
NDT方法・レベル	UT・レベル2	③二次試験受験地区	
レベル3NDT方法	* * * * *	④実技選択	2
現有資格の認証番号	* * * * * * * * *	⑤本人印字欄に印字不可	
個人コード	P00000000	⑥受験者署名	

これより下の印字項目に変更がある場合は、変更欄に赤字で記入してください

受験者氏名	フリガナ	NAME	生年月日	性別	1.男性 2.女性
勤務先名 (20文字)	フリガナ	業種	99.業種なし		

UTの受験者は、実技選択欄へ「2」又は「3」を選択し記入すること。（UT以外の受験者は「0」を記入すること。）

◆受験申請書を送付する前にお読みください◆

受験申請書の記入にあたり、見落としやすい事項(不備になりやすい事項)を下記にまとめました。不備事項があると受付ができない場合がありますので、申請書を送付する前に、この用紙をもとに申請内容をもう一度確認してください。ここでふれていない事項は必要に応じ記入してください。なお、詳細については、「新規受験申請書の記入方法」(受験申請書本体の表紙となっていた用紙)と「資格試験実施案内<新規試験>」を参考にしてください。

※新規受験申請書は別途ご購入ください。(日程表には添付されていません)

受験申請書と訓練実施記録を左上の隅で“ホチキス留め”していますか？(クリップ留め不可)
※複数申請の場合は、一部ずつホチキス留めをしてください。

試験種別・レベル・NDT方法を記入していますか？

レベル3を新規受験する方は、4つのNDT方法を選択していますか？(例)

NDT方法①	NDT方法②	NDT方法③	NDT方法④
P	T	R	T
U	T	M	T

※4つのNDT方法の選択については「資格試験実施案内<新規試験>」5頁で確認してください。

名前のローマ字を記入していますか？
※ローマ字は必ず記入してください。

学習・訓練についての項目を記入していますか？

①「NDT学習・貢献・訓練開始日」と「終了日」、「合計訓練時間」を記入していますか？

①の期間は、申請受付開始日から過去5年以内のものですか？

①の内容を②または③に記入していますか？

訓練時間は足りていますか？
→受験するNDT方法、レベルにより要求している訓練時間が異なります。
→下位資格(JIS資格)を保有している場合は訓練時間が軽減されます。

<受験申請書について>

JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験 新規受験申請書

試験種別: 1 0 2 7 NDT方法①: 2 3 2 7 ①

名前: 藤田 康太郎 (ローマ字: HAYASHI YASUHIRO)

勤務先: ㈱日本磁粉・浸透探傷検査工業

〒101-0026 東京都千代田区 神田佐久間河原 67 7階

TEL: 03-5821-1104 FAX: 03-3863-6122

学習・訓練履歴表

訓練先名称	訓練実施期間	総訓練時間	書類No.
(社)日本非破壊検査協会	1999年06月07日~1999年06月10日	32時間	1
(株)日本磁粉・浸透探傷検査工業	1999年10月20日~1999年10月30日	10時間	2
日本非破壊検査技術学校	2000年01月14日~2000年01月20日	36時間	3
合計訓練時間		84時間	

NDT学習・貢献(項目の後の()内に示された証明書の添付必須)

個人的学習(その学習に使用した参考書名、発行社名を記載した証明書)

研究・論文発表(その発表を行った場(主催団体名、発表会名)とそのタイトルを記載した証明書)

書籍・解説等の執筆(その執筆した書籍名、発行社名、タイトルを記載した証明書)

講演会・セミナー等に参加(主催した団体名と会議名又はセミナー名を記載した証明書)

本受験申請書の記載内容に相違ないことを証明します。

雇用責任者名: 日本 康太郎 (印) 証明日: 2002年02月10日

勤務先名: ㈱日本磁粉・浸透探傷検査工業

所属部課名・役職: 非破壊検査部 部長

勤務先住所: 〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河原 67 7階

TEL/FAX: TEL 03-5821-1104 FAX 03-3863-6122

一次・二次受験地を記入していますか？
※二次新規(レベル3基礎試験合格者のみ)の場合は、二次受験地のみ記入
受験地区は春秋で設定が異なります。
必ず日程表で地区コードを確認してください。

生年月日は記入していますか？

受験者本人の印鑑(正・副)は押していますか？

レベル3新規を受験する方で、訓練実施記録の代わりに個人学習の証明書を添付する場合は、証明書の内容として下記の事項を記載してください。

- ①学習者名(受験申請者名)・印
- ②学習期間(開始日~終了日)
- ③使用した書籍名・発行社名
- ④この内容を証明する雇用責任者名・印

雇用責任者証明欄は、全て記入していますか？
※自営で雇用責任者が受験者本人である場合、または個人で申込む場合でも雇用責任者証明欄は必ず記入しなければなりません。「資格試験実施案内<新規試験>」2頁に記載してある「雇用主の順守事項」をよく読み、個人の責任のもとに記入してください。

<訓練実施記録について>

□<見本1, 2共通事項>
 訓練実施記録は、“コピー”を使用していますか？
 ※訓練実施記録の原本は、各自での保管になります。送付されたものは、原本であっても一切返却しません。

□<見本1, 2共通事項>
 直筆で署名・押印していますか？
 ※訓練実施記録の“コピー”に、直筆で署名・押印のこと。原本に直接署名・押印し、それをコピーしたものは不可。

□<見本1, 2共通事項>
 訓練時間の合計は、申請書に記載している時間と合っていますか？

□<訓練時間の表示方法>
 訓練時間は、“時間単位”で表示していますか？(例:1時間30分 → 1.5)

□見本2【訓練責任者を置かない場合】
 □「訓練者」の氏名(押印)、資格名、認証番号・個人登録番号は記入していますか？
 □「受験者が受験するレベル」と「訓練者が保有している資格のレベル」は下記の関係にありますか？
 (推奨)

受験するレベル	訓練者の保有資格
レベル1	レベル2以上
レベル2	レベル2以上
レベル3	レベル3

訓練責任者欄は、斜線を引いてください。

見本1【訓練責任者を置いた場合】

様式見本1【訓練責任者を置いた例】

NDT方法・レベル 超音波探傷試験レベル2 [訓練実施記録] 枚(*3)

訓練を受けた者の氏名(*1) 田川 真一 (印)

訓練を受けた者の署名(*2) 田川 真一 (印)

証明日 2011.07.19

訓練内容(*4)	訓練時間(延時間)	訓練実施期間(西暦年、月、日)(*6)		実施場所	訓練者(*7)			
		開始	終了		氏名	押印	資格	認証番号
探傷技術者の役割と資格認証規程	1.5	2011.04.10	2011.04.10	ISNDI訓練センター	鈴木 太郎	(印)	UTL3	N10002038
超音波探傷試験の基礎	2.0	2011.04.10	2011.04.10	ISNDI訓練センター	大塚 一郎	(印)	UTL3	N10002040
探傷装置	1.0	2011.04.10	2011.04.10	ISNDI訓練センター	青木 達夫	(印)	UTL3	N10002040
垂直探傷	1.0	2011.04.10	2011.04.10	ISNDI訓練センター	青木 達夫	(印)	UTL3	N10002040
斜角探傷	1.0	2011.04.10	2011.04.10	ISNDI訓練センター	野木 悟	(印)	UTL2	N10002041
厚さ測定	1.0	2011.04.10	2011.04.10	ISNDI訓練センター	青木 達夫	(印)	UTL3	N10002040
欠陥と評価	2.0	2011.04.11	2011.04.11	ISNDI訓練センター	山下 雄二	(印)	UTL3	N10123123
実習-超音波探傷試験の基礎	2.5	2011.04.11	2011.04.11	ISNDI訓練センター	山下 雄二	(印)	UTL3	N10123123
実習-垂直探傷	4.0	2011.04.11	2011.04.11	ISNDI訓練センター	山下 雄二	(印)	UTL3	N10123123
実習-斜角探傷	8.0	2011.04.12	2011.04.12	ISNDI訓練センター	山下 雄二	(印)	UTL3	N10123123
実習-厚さ測定	1.5	2011.04.13	2011.04.13	ISNDI訓練センター	山下 雄二	(印)	UTL3	N10123123
実習-試験体の探傷	4.0	2011.04.13	2011.04.13	ISNDI訓練センター	斎藤 俊介	(印)	UTL2	N10124567

上記のとおり訓練を実施したことを証明します。 合計 29.5 時間

(印) 訓練責任者 氏名 田川 真一 (印) 役職名 技術部長 電話 03-3821-5104 FAX 03-3863-6522

訓練先名称 (訓練責任者の所属する会社・団体・機関・学校等) 名称 非破壊試験訓練センター 所在地 〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸67

*本訓練実施記録は原本となります。原本は各自保管し、受験申請時にはコピーを添付してください。

□<見本1, 2共通事項>
 訓練実施記録の内容(NDT方法)は、受験するNDT方法のものですか？

□見本1【訓練責任者を置いた場合】
 「受験者が受験するレベル」と「訓練者が保有している資格のレベル」は下記の関係にありますか？
 (推奨)

受験するレベル	訓練者の保有資格
レベル1	レベル2以上
レベル2	レベル2以上
レベル3	レベル3

上記に該当しない場合
 「訓練者」としての技術・知識があると「訓練責任者」(雇用主または役職にある者)が判断できる場合は、「訓練責任者」を置いて訓練を実施した旨を記入してください。

見本2【訓練責任者を置かない場合】

様式見本2【訓練責任者を置かない例】

NDT方法・レベル 超音波探傷試験レベル2 [訓練実施記録] 枚(*3)

訓練を受けた者の氏名(*1) 田川 真一

訓練を受けた者の署名(*2) 田川 真一 (印)

証明日 2011.07.19

訓練内容(*4)	訓練時間(延時間)	訓練実施期間(西暦年、月、日)(*6)		実施場所	訓練者(*7)			
		開始	終了		氏名	押印	資格	認証番号
探傷技術者の役割と資格認証規程	1.5	2011.04.10	2011.04.10	○○○	鈴木 太郎	(印)	UTL3	N10002038
超音波探傷試験の基礎	2.0	2011.04.10	2011.04.10	○○○	大塚 一郎	(印)	UTL3	N10002040
探傷装置	1.0	2011.04.10	2011.04.10	○○○	青木 達夫	(印)	UTL3	N10002040
垂直探傷	1.0	2011.04.10	2011.04.10	○○○	青木 達夫	(印)	UTL3	N10002040
斜角探傷	1.0	2011.04.10	2011.04.10	○○○	野木 悟	(印)	UTL2	N10002041
厚さ測定	1.0	2011.04.10	2011.04.10	○○○	青木 達夫	(印)	UTL3	N10002040
欠陥と評価	2.0	2011.04.11	2011.04.11	○○○	山下 雄二	(印)	UTL3	N10123123
実習-超音波探傷試験の基礎	2.5	2011.04.11	2011.04.11	○○○	山下 雄二	(印)	UTL3	N10123123
実習-垂直探傷	4.0	2011.04.11	2011.04.11	○○○	山下 雄二	(印)	UTL3	N10123123
実習-斜角探傷	8.0	2011.04.12	2011.04.12	○○○	山下 雄二	(印)	UTL3	N10123123
実習-厚さ測定	1.5	2011.04.13	2011.04.13	○○○	山下 雄二	(印)	UTL3	N10123123
実習-試験体の探傷	4.0	2011.04.13	2011.04.13	○○○	斎藤 俊介	(印)	UTL2	N10124567

上記のとおり訓練を実施したことを証明します。 合計 29.5 時間

(印) 訓練責任者 氏名 田川 真一 (印) 役職名 技術部長 電話 FAX

訓練先名称 (訓練責任者の所属する会社・団体・機関・学校等) 名称 非破壊試験訓練センター 所在地 〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸67

*本訓練実施記録は原本となります。原本は各自保管し、受験申請時にはコピーを添付してください。

<その他注意事項>

- ・受験申請書は、簡易書留など配達の記録が残る方法でお送りください。
- ・複数の申請書を送付する場合は、申請件数を書いた送り状をつけてください。また、申請件数分の申請書が封入されているか、もう一度お確かめください。
- ・受験申請書は、受験申請書以外の申請書類と同一便では送付しないでください。

白紙

〒136-0071

東京都江東区亀戸2の25の14
立花アネックスビル10階

一般社団法人日本非破壊検査協会
認証事業本部
行

簡易書留

簡

受験申請書在中

角2サイズ封筒用

新規受験申請書

(正副複写式申請書) は
角2サイズ封筒用を
使用してください。

再試験又は再認証の受験申請書
は、角2又は長3サイズ封筒用
を使用してください。

長3サイズ封筒用

簡易書留

〒136-0071

東京都江東区亀戸2の25の14
立花アネックスビル10階

一般社団法人日本非破壊検査協会

認証事業本部 行

受験申請書在中

上記の【受験申請書送付ラベル】を利用される場合は、点線部で切り取り、
全面が密着する様に“シツカリ”糊付けをして剥がれないように使用してください。